学校番号	313

令和８年度　芸術科

教科	芸術	科目	（学）美術演習	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書							
副教材等							

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

表現や鑑賞を自ら学ぼうとする姿勢を身につけることが大変重要な授業です。今、何をしたいのか、何をすべきなのか、それをするためには何が必要なのか、このことを常に頭において授業に臨んでください。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
創造的な美術の表現をするために必要な技能を身に付け、意図に応じて、表現方法を工夫する。
素材の特質や、制作工程などを理解する。
【思考力、判断力、表現力等】
感性や想像力を働かせて、感じ取ったことや考えたこと、目的や機能、美しさなどから主題を生成し、創造的な表現の構想を練る。
【学びに向かう力、人間性等】
美術の創造活動の喜びを味わい、多様な表現方法や美術文化に関心を持ち、主体的に表現や鑑賞の創造活動に取り組める。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	創造的な美術の表現をするために必要な技能を身に付け、意図に応じて、表現方法を工夫している。 素材の特質や、制作工程などを理解している。	感性や想像力を働かせて、感じ取ったことや考えたこと、目的や機能、美しさなどから主題を生成し、創造的な表現の構想を練っている。	美術の創造活動の喜びを味わい、多様な表現方法や美術文化に関心を持ち、主体的に表現や鑑賞の創造活動に取り組もうとする。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1	オリエンテーション	・教科書、先輩の作品などを鑑賞し、多様な表現形式について学んで「美術Ⅱ」の学習イメージを持つ。 ・学習目標・評価方法について理解する。	b: 自分の制作へのイメージを具体化し構想を練っているか。 c: 多様な表現の作品に興味を持ち、制作意欲を高めているか。		観察	観察 ワークシート
		[絵画][デザイン][立体]の中から選択して作品制作に入る ・主題を生成し構想を練る ・練習の作品、資料集めを行い、本制作への準備を行う ・本制作を行う	a: 創造的な表現を工夫し作品に取り組んでいる。 b: 構想に従い、必要な資料集め、練習作品、研究を行う。 表現方法としての画材の特徴を理解し、適切に使用している。 c: 意欲的に主題を生成しようとする。 c: 多様な作品、資料を鑑賞し、自分の制作に生かそうとしている。 他の生徒の作品を鑑賞し、発表を聞いて作者の心情や意図、表現方法を理解する。	観察 制作途中作品	スケッチブック 制作途中作品 完成作品	観察 制作途中作品 完成作品
2	鑑賞	・高校展を鑑賞する	b: 鑑賞した作品を自分なりに批評する。 c: 多様な表現に関心をもっている。		レポート	レポート

	2学期の作品	[絵画][デザイン][立体]の中から選択して作品制作に入る ・主題を生成し構想を練る ・練習の作品、資料集めを行い、本制作への準備を行う ・本制作を行う ・作品について中間プレゼンテーションを行う	a: 創造的な表現を工夫し作品に取り組んでいる。 b: 構想に従い、必要な資料集め、練習作品、研究を行う。 表現方法としての画材の特徴を理解し、適切に使用している。 c: 意欲的に主題を生成しようとする。 c: 多様な作品、資料を鑑賞し、自分の制作に生かそうとしている。 他の生徒の作品を鑑賞し、発表を聞いて作者の心情や意図、表現方法を理解する a:	観察 制作途中作品	スケッチブック 制作途中作品 完成作品	観察 制作途中作品 完成作品
3	鑑賞 合評	互いの作品を鑑賞し合評する 自分の作品のプレゼンテーションをする	b: 鑑賞した作品を自分なりに批評する。 c: 多様な表現に関心をもっている。		レポート	レポート
	次年度の作品研究	・次年度制作しようとする作品について ＊練習作品 ＊下絵 をつくる。 ・自分の構想をワークシートにまとめる。	a: 創造的な表現を工夫し作品に取り組んでいる。 b: 1・2学期の作品を基に構想をめぐらし、次年度の作品につなげようとしている。 c: 意欲を持って主題を生成しようとする。	スケッチブック	スケッチブック	スケッチブック

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度